

菊の里地区福まちだより

2012年9月1日発行 No38

福まちとは

地域ぐるみで、お互いに支え合う環境を整え、だれもが安心して暮らせるまちづくりをするために「福祉のまち推進事業」として、地域住民の日常的な支え合い活動、ボランティアによる、福祉サービスの推進を事業の基本目標として活動を展開しています。



◆ 菊の里地区交通事故死ゼロ 2000 日達成



菊の里地区の「安全・安心な街づくり」を目指しての活動として、私たちの地域から交通事故を発生させない事を固く誓い合い「菊の里地区交通事故死ゼロ運動」を展開しています。6月13日には『交通事故死ゼロ 2000 日』を達成しました。白石区役所及び白石警察署より、2000 日を達成しての表彰がありました。

交通事故死ゼロ 2000 日の達成は、喜ばしい事です。地域の安全・安心を願う交通安全運動には通過点であり、さらなる交通事故ストップを継続するには、私たち一人ひとりが、安全意識を持って行動し、思いやりのある交通マナーの実践や、しっかりと交通ルールを守る事が何より大切です。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



★菊の里地区福祉のまち推進センター

◆「菊の里健康づくり」研修会

9月13日(木)午後1時30分より、菊水元町地区センター1階ホールで開催します。最近問題になっている押し買い、不要なものを買わされたなどの被害を受けた時の対応について、消費者センターの講師によるお話をはじめ、地域の皆さんの健康づくりのお手伝いをしたいと色々なプランを考えました。

自分の身体状態を知るための測定コーナー(体内年齢、体脂肪、握力、身長、体重、血圧)をはじめ、フットケア靴の展示、メイクアップ(カモフラージュ)、パーソナルカラー診断、マッサージ、配食の試食などがあります。また札幌青年司法書士会の協力による、日々の生活の中での困り事(金銭トラブル、相続に関する事など)相談を無料で行います。個別に相談を受まずので、お気軽にご利用下さい。

皆様のご参加をお待ちしています。

◆ 子育てサロン「わくわくポケット」

7月27日(金)日赤北海道奉仕団の赤十字幼児安全法指導員4名の方から乳幼児の怪我の注意事項と人形を使用した応急手当など救命処置をわかりやすく説明して頂き、人口マッサージ、AED使用、異物を口にした時は子どもを逆さまにして吐かすなど、約60名のお母さんが良い体験ができたという好評でした。

○きくすいもとまち幼稚園「わくわくポケット」

8月20日(月)前日からの雨も、外あそびに合わせたように上がり蒸し暑い中、子ども達は米里中学校のボランティアの生徒と一緒にプールの中でボールを投げたり、肩まで水につかったり、ずぶぬれになりながらあそんでいました。その後、室内に入り絵本を読んでもらい、手あそびでからだを動かし楽しい時間を過ごしました。

○これからの予定

- 9月28日(金) 地区センター ハンドベル演奏
- 10月7日(日) 児童会館
- 10月26日(金) 地区センター 子どもの発達についてのお話
- 11月16日(金) 地区センター 読み聞かせ

○ しろくま忍者の手あらいソング

「しろくま忍者の手あらいソング」は、食中毒・感染症予防のため、子どもたちに正しい手洗い・うがいの方法を歌と踊りで楽しく覚えてもらうことを目的に、札幌市保健所の食品衛生監視員と札幌市子ども未来局の保育士・衛生士の協同プロジェクトで制作されました。8月24日の子育てサロンから始めました。

◇ リングプルから車椅子へ……

リングプルは従来510kgで車椅子と交換できたのですが、4月1日より540kgに変更されました。8月末で540kg収めましたので、車椅子に交換できそうです。

皆様ご協力ありがとうございました。今後も引き続きよろしく申し上げます。



★ 菊の里連合町内会

◆総務部(企画・庶務・会議・広報)

7月14日(土)15日(日)区役所駐車場にて、第37回白石区ふるさとまつりが開催され、菊の里からは13名のスタッフが参加協力しました。

「伝える」のテーマで宮城県白石市との交流や白石音頭など多彩な催しに多くの区民が楽しみました。10月には、菊の里連町役員研修会、自治組織代表者研修会が予定されています。

◆社会部(環境衛生・防災・社明・広報)

8月7日(火)午後5時30分から菊水舞鶴公園で「三世代交流七夕のつどい」が開催されました。天気にもめぐまれ、花火とともに開始し、集まった子ども達は、お菓子の詰め合わせをもらいヨーヨー釣り・スーパーボールすくいなどをし、最後の花火まで楽しんでいました。今年のもっとも多い参加者がありました。

なお、日赤菊の里分団では日本赤十字社の活動をPRし、活動資金の社費募集をお願いしました所、子どもさんを含め多くの方にご理解ご協力を頂き、10,500円集まり寄付しました。ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。



◆交通防犯部(交通安全指導・交通安全対策・防犯・広報)

交通事故を未然に防止するための新入学・在学児童への登下校時の交通安全の通学街頭指導や、白石区独自の年間通じての街頭啓発の取り組みとして、菊の里地域内主要交差点での早朝街頭啓発を行なっています。

さらに地域の自主的な交通安全事業として「第12回菊の里地区交通事故STOP!大型街頭啓発」を9月21日(金)午前10時から湯めらんど駐車場で実施します。皆様のご参加をお待ちしています。



◆厚生部(青少年育成・体育文化活動・広報)

今年も真夏の暑い季節が過ぎ、健康維持とスポーツ振興と菊の里地区の皆さんの親睦を深めるためにパークゴルフ大会を実施する運びとなりました。

昨年は各町内会より多くの参加があり、プレーを楽しみ各賞を頂き楽しい一日を過ごしました。今年の大会も皆さんに喜んでもらえる様、企画致しましたのでご近所お誘い合わせの上ご参加下さい。

◎ 日 時 平成24年9月14日(金)午前8時スタート
雨天は15日(土)

◎ 参加申込 8月31日(金)～9月5日(水)の4日間
(土日休み)参加費 300円を添えて、
菊の里まちづくりセンターに直接お申し込み下さい。

◆ 皆様からの町内の話題、写真などの投稿をお待ちしています。



菊の里地区5町内会の納涼盆おどり

★ 菊の里連合町内会

◆福祉部(民生・ふれあい福祉活動・広報)

7月25日(水)、菊の里連合町内会日帰り研修旅行を総勢59名の参加者でユンニの湯へ行きました。

あいにくの曇り空でしたが、パークゴルフ、ゆにガーデン、温泉で休む人達と別行動を取りました。ゆにガーデンは今がいろとりどりの花盛りで、甘い香りの薔薇や、ラベンダーにうっとりとなり、毎日の忙しさを忘れてしまいそうでした。町内会の方々と知りあえる良い機会でもある一日でした。



◆女性部(保健・女性活動・広報)

白石区ふるさとまつりでは12名が参加し、白石音頭に花を添えました。恒例の秋のイベント、収穫祭の日程が決まりました。10月21日(日)菊水元町南町内会館において開催します。実りの秋の喜びが満喫できる内容にしたいと思っています。こんな事をしたいなどアイデアやアドバイスがあれば、お聞かせ下さい。

★ 菊の里まちづくりネットワーク協議会

◆札幌市菊水元町児童会館の紹介

札幌市菊水元町児童会館は、今年で23年目を迎え、地域のみなさまに支えられながら、0～18歳の児童、子育て家庭の健全育成施設として機能しております。

児童会館では、地域の方々の楽しみの場、生きがいの場として、また地域交流が盛んになるよう、ボランティア活動を積極的に受け入れています。

現在、菊水元町児童会館では、フロアカーリング教室や子育てサロンなどを中心に活躍していただいております。参加者に好評を得ております。

また、毎日100名近い来館児童がオセロや将棋などの対戦や遊び相手を求めております。特別な資格は要りませんので、ぜひ、お気軽に遊びにいらしていただけたらと思います。

子どもたちと地域の方々と交流を深めながら、菊の里地区の子どもと大人の顔の見える福祉のまちづくりに児童会館として取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



【本誌は赤い羽根共同募金分配金で発行されています】

菊の里地区福祉のまち推進センター運営委員会
菊の里地区まちづくりネットワーク協議会
白石区菊水元町8条1丁目(菊の里まちづくりセンター内)

電話 011-871-2448 : 871-2355